

(別紙様式1)

令和2年度の目標及びその達成に向けた活動計画

都道府県名：富山県  
農業委員会名：射水市農業委員会

農業委員会の状況(令和2年4月1日現在)

1 農家・農地等の概要

		農家数(戸)			農業者数(人)			経営数(経営)
総農家数		958	農業就業者数		736	認定農業者		104
自給的農家数		322	女性		362	基本構想水準到達者		14
販売農家数		636	40代以下		22	認定新規就農者		0
	主業農家数	49	農林業センサスに基づいて記入。					
	準主業農家数	121						
	副業的農家数	466						
農林業センサスに基づいて記入。								
						特定農業団体		2
						集落営農組織		8
農業委員会調べ								

単位:ha

	田	畑	普通畑	樹園地	牧草畑	計
耕地面積	3,480	190	0	0	0	3,670
経営耕地面積	3,362	64	40	24	0	3,426
遊休農地面積	2.8	0.5	0.5	0	0	3.3
農地台帳面積	3,535	307	295	12	0	3,842

- 1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
- 2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入
- 3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 農業委員会の現在の体制

旧制度に基づく農業委員会 任期満了年月日 R 年 月 日

	選挙委員		選任委員					合計
	定数	実数	農協推薦	共済推薦	土地改良推薦	議会推薦	計	
農業委員数								
認定農業者	-							
女性	-							
40代以下	-							

新制度に基づく農業委員会 任期満了年月日 R 2 年 1 2 月 1 7 日

	農業委員		定数	実数	地区数
	定数	実数			
農業委員数	25	25			
認定農業者	-	16			
認定農業者に準ずる者	-	0			
女性	-	2			
40代以下	-	0			
中立委員	-	1			

農地利用最適化推進委員			
-------------	--	--	--

\* 現在の体制を記載することとし、旧・新しいいずれかの記載事項は削除

## 担い手への農地の利用集積・集約化

### 1 現状及び課題

現 状 (令和2年3月現在)	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
	3,670ha	2,978.1ha	81.15%
課 題	現在、県内他市町村と比較して、既に高い集積を達成している状況にある。 このような中、今後の更なる利用集積促進を図るため、市内において、比較的担い手への利用集積が進んでいない新湊海老江地区を中心に、担い手への農地利用集積を推進していく必要がある。		

- 1 管内の農地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
- 2 これまでの集積面積は、把握時点において担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

### 2 令和2年度の目標及び活動計画

目 標	集積面積	2,995ha	(うち新規集積面積	18ha)
	目標設定の考え方: 主に新湊東部地区及び小杉南部地区で18ha			
活動計画	各集落への担い手への集積状況を把握する(4～6月)。 令和3年度に向け、担い手への農地利用集積の誘導を図る(10～12月)。 各集落の担い手への集積状況を把握し、問題点を模索する(4～12月)。			

- 1 集積面積は、当該年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入
- 2 新規集積面積は、集積面積のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、担い手に対して権利の設定・移転させた農地)をどの程度増加させるかを記入
- 3 活動計画は、目標の達成のために何月に何を行うのか等詳細かつ具体的に記入

## 新たな農業経営を営もうとする者の参入促進

### 1 現状及び課題

新規参入の状況	29年度新規参入者数	30年度新規参入者数	R1年度新規参入者数
	3経営体	1経営体	0経営体
	29年度新規参入者が取得した農地面積	30年度新規参入者が取得した農地面積	R1年度新規参入者が取得した農地面積
	1.9ha	12.7ha	0ha
課 題	農家の高齢化や後継者不足等により、地域の農業を担う者が減少しており、地区の状況に応じた担い手の育成、確保を積極的に図っていく必要がある。		

- 1 新規参入者数は、過去3年の農地の権利移動を伴う各年度ごとの新たな新規参入数を記入し、法人雇用や親元就農は含まない(欄の最も右が昨年度)
- 2 新規参入者が取得した農地面積は、上段で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

### 2 令和2年度の目標及び活動計画

参入目標数	1経営体	参入目標面積	1ha
活動計画	新規就農を目指す方々が窓口に来られたときには、関係機関と連携を図りながら支援する体制を取っていきたい。		

- 1 目標は、1年間に新たに参入させる新規参入者数及び参入目標面積を記入
- 2 活動計画は、目標の達成のために何月に何を行うのか等詳細かつ具体的に記入

遊休農地に関する措置

1 現状及び課題

現 状 (令和2年3月現在)	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B / A × 100)
	3,670ha	3.3ha	0.09%
課 題	担い手と後継者不足により、遊休農地化が危惧される農地が増えている。		

- 1 管内の農地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積と農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号の遊休農地の合計面積を記入
- 2 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 令和2年度の目標及び活動計画

目 標		遊休農地の解消面積 0.2ha			
		目標設定の考え方: 平場で条件が比較的良好な場所を目標面積として積算			
活動計画	農地の利用状況調査	調査員数(実数)		調査実施時期	調査結果取りまとめ時期
		25人		8月～10月	10月～11月
		調査方法	調査基準(遊休農地判定の基準)の周知 事務局において、委員ごと調査範囲を設定 事務局において、報告不要農地の抽出 (不作付地の改善計画対象農地及び耕作放棄地台帳を確認) 農業委員による現地調査・報告 事務局による報告結果の取りまとめ及び現地確認		
	農地の利用意向調査	実施時期		調査結果取りまとめ時期	
		11月～1月		1月～3月	
	その他				

- 1 遊休農地の解消面積は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入
- 2 遊休農地の解消面積は、市町村等が策定した目標を農業委員会が共有している場合には、当該市町村等の目標を記入しても差し支えない
- 3 「その他」欄には、利用状況調査・意向調査以外の遊休農地解消のための活動を記入

違反転用への適正な対応

1 現状及び課題

現 状 (平成31年4月現在)	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)
	3,670ha	0.57ha
課 題	違反転用の早期発見と是正指導を行い、違反転用の発生を未然に防止することが必要。	

管内の農地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

違反転用面積は、把握時点において管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して転用されている農地の総面積を記入

2 令和2年度の活動計画

活動計画	違反転用の是正指導 違反転用者に対し、違反の是正の意向、是正までのスケジュール等の聞き取りを実施 農地パトロール(10月:市内全域)
------	--

活動計画は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何を行うのか等詳細かつ具体的に記入